

福祉用具専門相談員の質と認知度の向上を図る！

全国福祉用具専門相談員協会が産声をあげて、はや一年。倫理綱領の採択や事業計画の決定、ホームページ開設、事例検討会の開催など、着々と本格的な活動を開始しています。「福祉用具の日」を迎えて、これからの協会の取り組みや展望などについて、山下会長にお話しいただきました。



山下 一平
全国福祉用具専門相談員協会会長

ここに癌に効く非常に優れた薬があったとして、その薬を毎日一錠、一月連続で三十錠服用すれば、癌が完治してしまうほど画期的なものだとする。ところが、この名薬を一カ月連続ではなく、一日おきに一錠ずつ飲み続けたり、二日おきに飲み



2007年7月に行なわれた全国福祉用具専門相談員協会の設立総会。

続けて、その結果、ある程度の効果は感じたとしても、三カ月経っても一年経っても病気が完治しない。そして効果も薄れていく。薬代の負担等を考えると、それほど高く評価すべき薬ではないのではとの思いが強まる。つまり、処方 が正しくなされないために、本来のその薬の良さや効果が発揮されず、ただ負担感だけが強く残る。まさに、介護保険における福祉用具貸与がこんな形になってしまっているのではないかと、私自身、非常な危機感を抱いている。

強く望まれると考える。二〇〇〇年スタートの介護保険の居宅サービスメニューに、福祉用具がレンタルという手法で組み込まれたことは、画期的な事であった。利用者に必要な福祉用具が、必要ときに提供され、利用が終了しても消毒再生して、再び利用可能となる。無駄のない、まさに、効果の面からも、効率の面からも、公的福祉用具提供システムとしては、理想的な方式だと言える。

もう既に八年経過した介護保険ではあるが、我々も福祉用具貸与の専門職、あるいはサービス提供者として、利用者にとってより良いサービスを提供するために、何をすべきかが、ようやく今、見えてきた。何をすべきかのポイントは何かあるが、やはり最重要ポイントは、質の高い人材、優秀な福祉用具専門職である福祉用具専門相談員の育成支援のシステム、それも一部の企業だけではなく、我が国全体における幅広いものでなくてはならない。

そういった背景の中で、昨年、多くの有識者や関係者の発起人の賛同を得、柳澤厚生労働大臣（当時）臨席の下、創設されたのが、福祉用具の専門職団体「全国福祉用具専門相談員協会」である。実質の活動は、今年度からとなる。様々な事業や取り組みを考えているが、基本は福祉用具専門相談員の「質」と「認知度」の向上である。この二点は、相乗効果があると考えている。というのも、協会事業の目玉

の一つに、研修ポイントシステムがある。福祉用具専門相談員に必要とされる知識は、福祉用具そのものに関するものは当然であるが、それ以外にも、マナー、栄養、法律、医療（認知症、リハビリ含む）等、多岐にわたる。これらの知識を習得できる研修、講習を評価し、ポイントを付与する。それで協会指定研修機関のできあがりということになる。受講後、修了証を発行してもらい、その会員のポイントとして

協会に登録、それを協会のホームページにて閲覧可能にする。新しく、専門相談員の資格を取ったものと、長年研修を積極的に受講し、知識を増やした者との違いを、利用者やケアマネジャーがはっきり認識できるようにする。そして、それが更なる研修受講へのモチベーションになり、専門相談員としての必要知識の獲得へとつながる。つまり、これが「質」と「認知度」の相乗効果である。

協会創設の効果により、多くの誇り高い福祉用具専門相談員の誕生を期待している。



全国福祉用具専門相談員協会は福祉用具専門相談員のレベルアップを図る様々な取り組みを行なっている。4月25日から三日間にわたって開催された西日本最大の総合福祉展「バリアフリー2008」のワークショップでは、公開事例検討会を行ない、好評を博した。



公開事例検討会とは、具体的な事例に対して、福祉用具専門相談員が最適な福祉用具による援助プランをそれぞれ提案し合い、ケーススタディを行なうというもの。発表者だけでなく、来場者からも多くの意見や質問が寄せられ、活気のある検討会となった。

「全国福祉用具専門相談員協会」会員募集要項

(1) 会員資格

- ① A会員／福祉用具専門相談員指定講習の修了者であって、本会の目的に賛同した者。
- ② B会員／専門の有資格者(保健師、看護師、准看護師、理学療法士、作業療法士、社会福祉士、介護福祉士、義肢装具士、ホームヘルパー2級課程修了者)であって、本会の目的に賛同した者。

(2) 会費：年会費はA会員、B会員とも1万円です。なお、入会金は無料です。

(3) 入会申し込み：下記、連絡先にお問い合わせ下さい。

【連絡先】 全国福祉用具専門相談員協会

〒108-0074 東京都港区高輪3-19-20 高輪OSビル9階

電話：03-3443-0011 FAX：03-3443-8800 ホームページ：http://www.zfssk.com